

令和8年3月定例議会一般質問通告

受付番号	議席番号	議員名 (敬称略)	所要時間	質問事項
1	3	埴田 光雄	20	1 島根県東部を震源とする地震での課題と改善点について
2	10	三嶋 義文	30	1 震災に対する今後の対応について
				2 統合保育園完成後の旧保育園の活用について
3	8	長束 博信	20	1 人権施策について
4	1	秋田佐紀子	30	1 子宮頸がん予防対策について
5	4	加藤 学	30	1 水道事業について
				2 地震による水道断水の対策等について
				3 除雪について
6	13	真壁 容子	30	1 保育園の民間移管を問う
				2 町の二酸化炭素排出実質ゼロの取り組みを問う
				3 地方自治の本旨を問う
7	5	荊尾 芳之	30	1 土地問題について
				2 水道事業について
8	2	井原 啓明	30	1 災害時における公助と共助の在り方について問う
				2 災害時における避難行動の体制整備について問う
9	11	仲田 司朗	30	1 西伯病院の経営について
				2 移住定住対策
10	12	板井 隆	30	1 町と住民生活の維持について
				2 公私連携型保育所「かきっこ保育園」の運営について

受付番号 1 番
議席番号 3 番

令和8年2月10日
午前11時50分受領

令和8年2月10日

南部町議会議長 様

南部町議会議員 埜田 光雄

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、20分であります。

記

質問事項	島根県東部を震源とする地震での課題と改善点について		
質問の主旨 及び背景	<p>今年1月6日に発災した島根県東部を震源とする地震では、行政と住民との情報共有のあり方や連携などの課題があったと思います。防災無線や町ホームページ、なんぶSANチャンネル文字放送、LINEテノヒラ役場、公式YouTubeなどSNS、さらに交通安全指導車による街宣といった様々な情報発信に努力されましたが、一方で住民の方からは何も情報がないといった声を聞いたりしました。25年前の鳥取県西部地震で学んだ経験が今回の地震でどのように活かされたのかなどを含め、この地震を振り返り、さらに検証を行い今後の改善につなげていく必要があると感じています。</p>		
質問要旨 (具体的に回答 を求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報発信のタイミングと発信方法について 2. 災害協定に伴う協力体制について 3. 自助・共助・公助の連携について 4. 災害備品の購入補助について 5. 地震を振り返り課題と改善点について 		
答弁を求める者	町長	所要時間	20分

受付番号 2 番
議席番号 10 番

令和8年2月17日
午前10時00分受領

令和8年2月17日

南部町議会議長 様

南部町議会議員 三鴨 義文

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	震災に対する今後の対応について		
質問の主旨 及び背景	<p>今年1月6日午前10時18分、鳥根県東部を震源とする地震が発生し、我が南部町も震度5弱が観測された。</p> <p>特に会見地区では水道水源が濁る事態が発生し、全国ニュースでも「鳥取県南部町では水道が断水」との地震の被害が報道された。</p> <p>会見地区では今から25年前の2000年の鳥取県西部地震でも水源が濁る同様の事態が発生しており、再び脆弱な水道施設の実態が露呈した。</p> <p>今後、いつ起こるかわからない地震に対する南部町の対応と考えを伺う。</p>		
質問要旨 (具体的に回答 を求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 水道の濁り被害から復旧までの町の対応と検証は 2. 25年前の鳥取県西部地震から今年までの町の取り組みは 3. 今年1月27日の臨時議会で、早速に水道水系の改善策に係る予算が可決された。この検討による方針決定と対策時期はいつ頃を想定しているか。 4. この度の地震で各家庭での備蓄品や防災グッズの常備と必要性が見直されたと思うが、町の考えを伺う。 		
答弁を求める者	町長	所要時間	20分
質問事項	統合保育園完成後の旧保育園の活用について		
質問の主旨 及び背景	<p>今年の秋には統合保育園「かきっこ保育園」が完成し、新しい場所での保育園運営が始まることとなっている。</p> <p>この統合保育園への移転後は、今ある「つくし保育園」と「さくら保育園」はどうなるのか、町民の皆さんや地域の皆さんも大いに関心を持たれている。</p>		
質問要旨 (具体的に回答 を求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 両保育園の今後の活用について、検討状況を伺う。 		
弁を求める者	町長	所要時間	10分

受付番号 3 番
議席番号 8 番

令和8年2月17日
午前11時15分受領

令和8年2月17日

南部町議会議長 様

南部町議会議員 長束博信

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、20分であります。

記

質問事項	人権施策について		
<p>質問の主旨 及び背景</p>	<p>21世紀は人権の世紀と言われ半世紀が過ぎた。最近では、社会的に立場のある人や著名人が差別発言や差別行為を行うとその釈明に追われ、その地位を退くなど、人権を尊重する社会的機運は高まってきているように見える。一方で、差別意識に根差すあからさまな差別行為、発言、ネットを利用した誹謗、中傷、排外など後を絶たない現実がある。南部町においては「部落差別をはじめあらゆる差別をなくす条例」により、様々な人権施策が進められているが自分事として全町民に理解され、本当に差別行為や忌避意識もなく差別事象が起きなくて住みよい町になってきているのか心配している。</p> <p>鳥取県では「人権尊重の社会づくり条例」が昨年12月に改正され、本年1月に施行されているが、「南部町における部落差別をはじめあらゆる差別をなくす条例」については、条例にどのような行為が差別にあたるのか差別の定義を示されていない。人権意識調査については、町条例に基づく総合計画が2022年3月に見直し制定され、10年間の活動計画となり、2025年度に意識調査を実施し、本年2026年度に活動結果の進捗と点検をすることになっている。南部町の「障がい者」に対する取り組みは、様々な取り組みが進められているが、基本的な定め、いわゆる条例の制定が今なおなされていない。基本となる条例がなく町民への理解促進を図っていくうえで、基本となる条例の制定が必然ではないかと思う。</p> <p>人権に関して、以下の質問をする。</p>		
<p>質問要旨 (具体的に回答 を求める事項)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 昨年12月に改正された鳥取県「人権尊重の社会づくり条例」の受け止めと今後の対応について伺う。 2. 「南部町における部落差別をはじめあらゆる差別をなくす条例」について、改正する考えはないか伺う。 3. 2025年度実施の人権意識調査について、結果の現状把握と今後5年間に向けた課題を伺う。 4. 「障がい者」に対する基本条例の制定について伺う。 		
<p>答弁を求める者</p>	<p>教育長</p>	<p>所要時間</p>	<p>20分</p>

受付番号 4 番
議席番号 1 番

令和8年2月18日
午後1時30分受領

令和8年2月18日

南部町議会議長 様

南部町議会議員 秋田佐紀子

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	子宮頸がん予防対策について		
質問の主旨 及び背景	<p>子宮頸がんは、ワクチン接種と定期的な検診によって予防が可能ながんであると言われています。国の統計によれば、日本では年間およそ1万人が子宮頸がん罹患し、約3千人が亡くなっており、特に20代から40代の若年世代で増加傾向にあるとされています。</p> <p>子宮頸がん対策は、単なる医療の問題にとどまらず、若年世代の命と将来の就労・子育て世代を守るという点で、本町の人口減少対策や少子化対策とも深く関係する重要な行政課題であると考えています。</p> <p>そこで、本町の取り組みを伺います。</p>		
質問要旨 (具体的に回答 を求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 本町における子宮頸がんの現状と評価について、お尋ねします。 <ol style="list-style-type: none"> 過去5年間の罹患数および死亡数 年齢階級別（20代・30代・40代）の状況 子宮頸がん検診の検診受診率の現状と課題を伺います。 受診率向上のため、現在行われている取り組みを伺います。 子宮頸がんワクチンの定期接種について、どのような周知・啓発を行っているのか伺います。 キャッチアップ接種が制度として終了した現在において、過去に接種機会を逃した世代に対して、本町としてどのような情報提供や相談対応を行っているのか伺います。 子宮頸がんワクチン接種率や子宮頸がん検診受診率について、数値目標を明確に設定し、KPIを持ち継続的に推進していく考えについて伺います。 		
答弁を求める者	町長	所要時間	30分

受付番号 5 番
議席番号 4 番

令和8年2月18日
午後2時25分受領

令和8年2月18日

南部町議会議長 様

南部町議会議員 加藤 学

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	水道事業について		
質問の主旨 及び背景	円山地区に続き、東西町地区で老朽管路更新の布設替え工事が行われているが、令和7年12月定例会の一般質問において、集落内ではなく、集落間を結ぶ主要管路の更新や管路以外の施設等においても更新が必要との説明がなされた。管路や施設等、今後の建設改良事業について問う。		
質問要旨 (具体的に回答を 求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主要管路の布設替えと現在東西町で行っている布設替えの違いについて問う。 2. 更新が必要な主要管路や施設等を問う。(資料提出) 3. 主要管路の布設替えや施設等の更新計画の策定時期を問う。 		
答弁を求める者	町長	所要時間	10分
質問事項	地震による水道断水の対策等について		
質問の主旨 及び背景	<p>今回の地震で滝山水源の水が濁り、会見地区の一部で断水となった。これは鳥取県西部地震の時も起きており、今回以上の期間で断水したと聞いた。</p> <p>断水で給水を受け取りに行く苦勞、ポリタンクが売り切れだった等々の苦勞を聞いており、今後の対策等について問う。</p>		
質問要旨 (具体的に回答を 求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 水道水源等と給水区域の関係を問う。(資料提出) 2. 滝山水源が濁った場合の改善策について、説明を求める。 3. 町の飲料水やポリタンク等の備蓄状況及び計画を問う。 4. 水道水が濁ったことで営業を休止した飲食店への休業補償が必要ではないか。 5. 断水した期間の家庭の水道基本料金について、減免を求める。 		
答弁を求める者	町長	所要時間	10分

質問事項	除雪について		
質問の主旨 及び背景	<p>最近は数年に1度の割合で大雪となる。今年2月8日の大雪は選挙投票日と重なり、町内の除雪作業は大変に苦勞されたと思うが、今回の大雪で独居の方が外出できなくなった話を聞いている。</p> <p>大雪の時の除雪について、町はどのような対応をしているのか問う。</p>		
質問要旨 (具体的に回答 を求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 町の除雪基準及び体制について、説明を求める。 2. 除雪する道としない道の違いについて、説明を求める。 3. 今回のように大雪になりそうな時とそうではない時の除雪対策の違いがあるか問う。 4. 生活弱者への対策はあるか問う。 		
答弁を求める者	町長	所要時間	10分

受付番号 6 番
議席番号 13 番

令和8年2月18日
午後4時15分受領

令和8年2月18日

南部町議会議長 様

南部町議会議員 真壁 容子

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	保育園の民間移管を問う		
質問の主旨 及び背景	令和8年秋開設予定で統合新保育園建設が進んでいる。現行指定管理で運営しているものを新たに民間移管するという計画だが、その狙いとする「民間の創意工夫によるサービスへの期待」等運営については、それはすでに指定管理で民営化されている。民間移管の狙いとは何か、これまで明確な説明はなされていない。町立保育園の廃止とはどういうことか、公私連携協定で何を明らかにするのか問い、改めて統合保育園の町立保育園の存続を求める。		
質問要旨 (具体的に回答 を求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 民間移管のねらいとされている「民間の創意工夫によるサービスへの期待」「保育の質の充実」「保育士の働く環境向上と意欲の向上」が民間移管でなければならない理由とは何か。 2. 公私連携協定について、補助金と経費の見込み、町予算の歳入と支出の推計を問う。 (資料提出) 		
答弁を求める者	町長	所要時間	10分
質問事項	町の二酸化炭素排出実質ゼロの取り組みを問う		
質問の主旨 及び背景	二酸化炭素排出ゼロへの取り組みは地球規模での人類存続の課題であり、再生エネへの取り組みが問われてきている。域内電力消費量の7倍の再生可能エネルギーのポテンシャルがあるという南部町の今後の取り組みが、地域経済効果と就業者の誘発を呼び起こすことは本計画でも論じている。計画目標の達成に向けての取り組みを問いたい。		
質問要旨 (具体的に回答 を求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 町が掲げる計画推進の姿勢を問う。 2. 計画説明会の開催を求める。 3. 再生エネルギーの普及率を求める。(資料提出) 4. 重点対策加速化交付金充当事業の見直しを求める。 5. 家庭部門での「各種機器の高効率化」の推進のための補助制度を求める。 6. ソーラーシェアリングの導入について、考えを問う。 		
答弁を求める者	町長	所要時間	10分

質問事項	地方自治の本旨を問う		
質問の主旨 及び背景	<p>物価高が町民の生活を直撃している。物価高騰対策で給付金等の国の政策が行われてきたが一時的で根本解決には至っていない。そのうえ、住民が負担する社会保険料や医療費の負担増が論議されている。国保会計等への子育て支援交付金、OTC類似薬保険除外、高額医療制度見直し等が町民に与える影響など、住民負担軽減を自治体の取り組みだけに求めるには限界がある。国家予算が地方自治に及ぼす影響は大きい。住民にくらしを守る最前線で公務を果たしている地方自治体こそが地方の住民の声をもっと政府に反映させるべきではないだろうか。国の最高法規である憲法から町の姿勢を問いたい。</p>		
質問要旨 (具体的に回答 を求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 町条例に基づく公務員のサービスの宣誓の根拠とその内容を問う。 2. 平和の大切さを学ぶ取り組みを求める。 		
答弁を求める者	町長	所要時間	10分

受付番号 7 番
議席番号 5 番

令和8年2月18日
午後4時45分受領

令和8年2月18日

南部町議会議長 様

南部町議会議員 荊尾 芳之

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	土地問題について		
質問の主旨 及び背景	<p>現在、人口減少や高齢化により、住民の生活環境が大きく変化してきています。先祖代々からの土地を引き継いで維持、管理してきたが、南部町に土地を所有する住民が様々な課題に直面しています。</p> <p>特に、住民が高齢化で所有する農地を維持管理できない場合について、中山間地域直接支払い事業の中で、他の耕作者を探す。また、農地中間管理機構への貸し出しなどの方法があるが、この条件に当てはまらない土地の場合は、どう対応するのか、今、不動産を負動産と考えるなど、土地の処分に困っている住民が多くいる。</p> <p>土地に関係する地籍調査、住宅用地、農地の維持管理のそれぞれの問題について、事業の進め方や解決策について、問います。</p>		
質問要旨 (具体的に回答 を求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地籍調査の進捗状況と今後の年次計画を問う。 2. 地籍調査事業が進まない原因と対応策を問う。 3. 人口増に向けた住宅用地の確保について、具体的な方策を問う。 4. 相続放棄の3カ月以内の条件を超えてしまった土地を、活用する方法を問う。 		
答弁を求める者	町長	所要時間	20分
質問事項	水道事業について		
質問の主旨 及び背景	<p>今年1月6日に発生した島根県東部を震源とする地震では、南部町の一部の水道水が濁るなどの被害を受けた。地震や災害に強い南部町にするため、住民の日常生活を守るライフラインである水道施設や水源等々を安全に管理することが重要である。</p> <p>一方、施設の老朽化、水道管の布設替えなど、今後は多額の事業費が必要となってくるため、水道料金への転嫁などが考えられる。</p> <p>また、南部町単独で水道会計の維持経営ができるか、近隣との合併等の検討を進めることも必要だと考えられる。</p> <p>今後、南部町の水道事業をどのように進めていくのか問う。</p>		

質問要旨 (具体的に回答 を求める事項)	1. 施設の老朽化、水道管の布設替えなど、今後の建設改良事業の年次計画等を問う。 2. 水道事業の広域化・共同化の考えを問う。		
答弁を求める者	町長	所要時間	10分

受付番号 8 番
議席番号 2 番

令和8年2月19日
午前9時30分受領

令和8年2月18日

南部町議会議長 様

南部町議会議員 井原 啓明

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	災害時における公助と共助の在り方について問う		
質問の主旨 及び背景	<p>令和8年1月6日発生 of 震度5弱の地震により、改めて広域災害時の災害弱者支援の必要性を痛感しました。25年前の鳥取西部地震では1ヶ月の断水が、今回は1週間で回復し、前回の教訓が活かされたとの評価もあるが、地震に対して脆弱なインフラの存在を現実として捉え、西部市町村国土強靱化計画、南部町地域防災計画及び南部町地域福祉推進計画等を見直す必要があると思います。災害時に誰一人取り残すことなく安全確保することは、公助としての町の責務です。しかし、いざ災害が発生した場合120名程度の町職員体制でどれだけ防災対策に従事できるかは、はなはだ疑問です。やはりそこには共助としての地域振興協議会を中心とした、自主防災組織との連携が必須であると思います。地震発生翌々日から天萬庁舎における災害ボランティアに参加した経験から、今後のより甚大な自然災害に対して備える立場で質問します。</p>		
質問要旨 (具体的に回答 を求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 南部町地域防災計画及び南部町地域福祉推進計画等を見直す必要性について問う。 2. 南部町地域防災計画における役場（公助）と地域振興協議会・集落（共助）の関係について、具体的な記載内容等を問う。 3. 今回の地震災害において、災害対策本部と地域振興協議会の具体的な連携活動を問う。 4. 今回の地震災害において社会福祉協議会との具体的な連携活動を問う。 5. 災害対策基本法（第42条の2）で定義づけられている「地区防災計画」の策定について、地域の自主的な取り組みとして、啓発・指導していく考えはないか問う。 6. 南部町福祉推進計画における防災と福祉の連携について、「地域で安心して暮らせる基盤づくり」の今後の具体的な方向性を問う。 		
答弁を求める者	町長	所要時間	15分

質問事項	災害時における避難行動の体制整備について問う		
質問の主旨 及び背景	<p>今回の地震による会見地区の断水に対しては、県内外から多くの人的、物的支援が届きました。しかし、給水場所に水を汲みに来られない人、農業者トレーニングセンターにペットボトルの箱を取りに来られない人が沢山おられることも現実です。今回のボランティアセンターであったプッシュ型で水を届けるサービスは、ニーズが出せない災害弱者に対して救いとなったと思います。一方、災害対策基本法及び南部町地域防災計画では、災害が発生し、又は災害が発生する恐れがある場合に自らが避難することが困難なものであって、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要するものを「避難行動要支援者」として、本人の同意を得た上で予め名簿を作成しておくことを規定し、避難支援等に携わる避難支援関係者に対し、その名簿を提供し、避難支援・安否確認体制の整備を図るとなっている。更に努力義務ではあるが、避難行動要支援者ごとに避難支援を実施するための計画「個別避難計画」の作成をすることとしています。</p>		
質問要旨 (具体的に回答 を求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 避難行動要支援者について、自主防災組織や自治会等の範囲ごとに把握しておくとなっているが整備状況を問う。 2. 地域振興区ごとの避難行動要支援者の人数と人口比率を問う。 3. 「個別避難計画」の作成数を問う。 4. 避難行動要支援者の避難支援・安否確認体制の整備について、現状を問う。 5. 町は県が定めた「災害時要援護者避難対策指針」を踏まえ、具体的な避難支援プランを早急に整備するものとするがあるが、整備状況を問う。 		
答弁を求める者	町長	所要時間	15分

受付番号 9 番
議席番号 11 番

令和8年2月19日
午前10時15分受領

令和8年2月19日

南部町議会議長 様

南部町議会議員 仲田 司朗

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	西伯病院の経営について		
質問の主旨 及び背景	<p>コロナ後は国の補助金がなくなり、赤字経営が続いている。そして、物価高騰により燃料、光熱水費、機械器具等の購入の値上がり、人件費等の増加と経費が増加してきている。物価高騰対策として、補正予算で病院に補助することを可決したが、これからも諸材料の値上げが予想される。令和8年度に診療報酬改定があり病院収益増が見込まれるが、赤字体質を脱却することはできない現状である。</p>		
質問要旨 (具体的に回答を求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 西伯病院の今後の経営状況についてどのように考えているのか。 2. 「西伯病院の在り方検討委員会」では、どのような議論がされているのか。 3. 経営の改善策はどのように考えているのか。 		
答弁を求める者	病院事業管理者	所要時間	15分
質問事項	移住定住対策		
質問の主旨 及び背景	<p>令和8年1月末現在で人口1万人を切り、65歳以上の高齢化率が39.72%となって人口減少に拍車をかけている。国立社会保障・人口問題研究所によると令和27年に約7,129人に減少する見込みとなっているが、南部町は移住定住促進と少子化対策により令和42年までに8,500人超の維持を目指している。</p> <p>県内でも子育て支援対策について、若い方に人気があり、南部町に住んで子育てをするため転入や移住される方が多くなっているが、子育てが終われば、転出される方がおられる。</p>		
質問要旨 (具体的に回答を求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 移住を考えている方、特に若い方には町内に住宅団地があれば住みたいという意見があるが、移住定住対策へ活かす考えはないか。 2. 人口の減少幅を少なくするため、町内に企業等の誘致が考えられないのか。 		
答弁を求める者	町長	所要時間	15分

受付番号 10 番

議席番号 12 番

令和8年2月19日

午前11時30分受領

令和8年2月18日

南部町議会議長 様

南部町議会議員 板井 隆

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	町と住民生活の維持について		
質問の主旨 及び背景	<p>昨年、南部町の人口が1万人を割り込んだ。人口減少のペースも加速してきており、高齢化率も上昇していることから、10年後、20年後、30年後の町の存続や住民生活の維持に大きな不安を感じている町民も多いと感じている。</p> <p>住民の声をきく会においても、高齢になり田畑の作り手、担い手がいないため維持ができない。運転免許証を返納したがバスの運行が予約制のため、日常的な買い物に不便を感じる。祭りや行事が出来なくなった。地区の役員の引き受け手がない。子どもの声も聞こえず姿も見えず寂しい。とにかく地域に活気がないなど、人口減少のマイナスの影響は日に日に厳しさを増しており、人口減少対策を願う声が多く聞かれる。</p> <p>町では、これまで移住定住対策、出生率改善施策としての子育て支援など施策を講じてきたが、残念ながら人口維持、住民生活の質の維持には成果が上がっていないと思う。今後、どのような人口の自然、社会増加に向けた施策を展開するのか問う。</p>		
質問要旨 (具体的に回答を 求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 今後の人口や高齢化率、まちの姿、特に中山間地域はどのようになっていると想定しているのか問う。 2. その想定を前提として、どのような町の姿を目指そうとしているのか問う。 3. 担い手を失う地域が、地域活力や住民の生活の質を低下させない方策について問う。 4. 人口減少の大きな原因であるといわれている出産年齢の流出対策を問う。 5. 今後の宅地不足の解消策を問う。 		
答弁を求める者	町長	所要時間	15分

質問事項	公私連携型保育所「かきっこ保育園」の運営について		
質問の主旨 及び背景	<p>今年秋の開園を目指す「かきっこ保育園」は、民営化後も町が関わる公私連携型保育所として運営がなされる。これまで、統合を含めた保育園のあり方については質問がなされ、議会は町提案に賛成多数で賛同している。いよいよ今秋には、かきっこ保育園での園生活が始まることとなる。保護者の安心安全と園児が楽しく過ごす姿が目に見えかけています。</p> <p>そこで、公私連携型保育所の協定内容について、南部町公私連携保育法人の指定に関する要綱から、以下の点について質問します。</p>		
質問要旨 (具体的に回答を 求める事項)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指定対象者である伯耆の国について、公私連携型保育所等の運営を継続的かつ安定的に行うことができる能力を有しない者と認めることがあるのか問う。 2. 申請において、公私連携型保育所等職員計画と保育所職員体制調書の概要を伺う。 3. 審査において伯耆の国が、かきっこ保育園の運営を継続的かつ安定的に行うことができる能力を有する法人であると認められる理由を伺う。 4. かきっこ保育園の運営について、町の支援策を伺う。 		
答弁を求める者	町長	所要時間	15分